

短期大学教育改革ICT戦略会議報告
『知識』を『知恵』に変える経験値教育の実践



私は9月7日にアルカディア市ヶ谷で開催された私立大学情報教育協会主催・短期大学教育改革ICT戦略会議において、「『知識』を『知恵』に変える経験値教育の実践」というテーマで報告を行いました。ここでは、地域社会の多様な変化に対応できる人材育成を目指して、地域課題のプロジェクト科目と社会的役割を自覚する全学共通科目において、ICTを活用した評価システムを導入し、教室で学んだ知識が地域社会でどのように活かされているかを振り返る「経験値教育」の取り組みについて紹介させていただきました。この経験値評価システムについては、地域連携推進機構副機構長である大江篤先生を中心とした取り組みですが、短期大学のICT関係者として私が代表して報告させていただいたものです。

まず地域志向科目について取り上げ、短期大学部・生活文化学科の学生も取り組んだ「大学の社会貢献」について、尼崎市が直面する課題とその解決策についてグループで話し合い、プレゼンテーションを行ったといった活動内容について報告しました。ま

た、大学2年生必修「つながりプロジェクト」については、学科横断20余りのチームでプロジェクト活動を中心とした取り組みについて例を挙げて解説しました。

次に、知識を知恵に変える循環型の経験値教育を実質的に推し進めるために導入された経験値評価システムについて紹介しました。本学が独自に開発した経験値評価システムは、「アセスメント」「つながり評価」「プロジェクト評価」から構成されています。経験値評価システムを通して、学生は地域でどれだけ経験を積み、人間力を高めたかを実感することができることができます。この経験値評価システムにおけるそれぞれの機能について具体的に解説しました。

ICT戦略会議に出席いただいた方々からは、地域連携の実践やシステム運用など個別に質問いただき、他大学から反響があったのではないかと思います。

短期大学部 生活文化学科 垣東弘一

No.10
2016.Oct



〈地域〉と〈大学〉をつなぐ
経験値教育プログラム



Newsletter

園田学園女子大学
園田学園女子大学短期大学部
地域連携推進機構
〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7丁目29-1
TEL: 06-6429-9921 FAX: 06-6422-8523
E-mail: chiikirenkei@sonoda-u.ac.jp

～脳を元気にして、いきいき暮らそう～

『認知症予防のお話し』



2012年厚生労働省研究班より、65歳以上の認知症数が推計462万人、軽度認知障害（MCI）が400万人と推計され、65歳以上の4人に1人は認知症予備群になると報告されています。

この事態は、認知症を抱えるご本人だけではなく、ご家族にも精神的、身体的、経済的な負担をもたらし、適切なサポートがなければご本人やご家族の人生が大きく変化してしまうことにつながってしまいます。

それでは、私たちはただ手をこまねいて、認知症になることを待っているだけよいのでしょうか。実は、最新の研究では、認知症を早期発見し、予防対策を行うことで、現在の自分らしい生活を長く維持できることが明らかになっています。そして、それが一番効果的な時期が軽度認知障害（MCI）の段階です。

この時期に認知機能障害があることを早期発見できれば、現状を出来るだけ長く維持するための予防対策やご本人への支援態勢を整える事も可能になり、その後のご本人やご家族の生き方を大きく変えることが出来ます。

しかし、実生活で認知機能障害に直面したとき、老化によるものなのか？認知症によるものなのか？判断することは困難です。それに、何より、病院に行き診断をしてもらいたくても、なかなか足が進まないのが本音のところでは。



そこで、「地域で自分らしく暮らすための高齢者支援プロジェクト - 兵庫県阪神南地区大学生による地域連携推進支援補助金事業」では、平成28年9月5日に阪神南地区に住む高齢者を対象に「自分の家族のことが認知症でないか心配」、「病院に行くほどではないが少し気になる」や「まったく、心配はないが今の状態を知って自信を持って健康生活をすすめていきたい」方々のための指標となる講演会を園田学園女子大学で開催しました。地域の高齢者の方々が気軽に認知症予防についてのお話や相談、健診を受けられる場所の無料提供です。

詳細は、認知症早期発見のための活動を長年続けておられるNPO法人認知症予防ネット神戸の理事長伊藤美美講師による認知症予防講演と簡単なタッチパネルによるスクリーニングテスト、さらに、認知症に関する相談コーナー、人間看護学科認知症予防チーム(4年生)による脳若返り体操を実施しました。参加者からの積極的な質問も多く、盛況のうちに終了することができました。

プロジェクト代表：
人間看護学科老熟看護学領域 教授 坂元真由美

つなGirl

イベント開催!!
◎紙ねんどで尼いも
◎ゆるキャラ名前募集!

尼芋奉納祭

十月二十三日
十時～十三時
尼崎貴布禰神社

